

地表調査が実施されました

11月16日から12月11日にかけて、地熱発電事業を計画している2事業者グループ（湯の谷グループ、九電三菱グループ）が、大字長野・河陽地区を中心に地表調査を実施しました。

この調査は、5月21日に地熱資源の資源量調査の実施について村が同意した2事業者グループが、同地区の地下構造を地表から調査するもので、お互いのグループが調査範囲や調査地点などを調整しながら実施しました。

調査は、地下の岩石の密度の違いを反映する重力値を測定、解析することで、地下深部の隆起・陥没の状況などを推定する重力調査や、自然界に存在する磁気、電流を地中に埋めたセンサーで測定、解析することで、地下の割れ目の方向性や熱水で変質した岩石の分布などを推定する電磁調査などが実施されました。

また、今回の調査と合わせて、温泉などへの影響を調査するため毎月1回、温泉の温度や成分、量などを調べる温泉モニタリング（両グループによる共同事業）も村内7カ所で行われました。

今後は、両グループが今回の調査結果をもとに、今後の事業計画書をそれぞれ村に提出します。

村では、この事業計画書を有識者

や地元関係者で構成する阿蘇山西部地域地熱資源活用協議会での議論とともに、地元関係者の意見を伺いながら、村として次のステップへの判断を行うこととしています。



重力調査を行う調査関係者



電磁調査を行う調査関係者

〈問い合わせ〉
役場企画観光課 企画係
Tel (67) 2230

農林水産大臣から感謝状が贈られました

10月18日の「統計の日」を記念して、農林水産省が実施する農林水産統計調査に永年にわたって協力いただいた方々に対し、農林水産大臣から感謝状が贈られました。

今年は、本村から、藤原孝誠さん（第二駐在）、今村孝典さん（第八駐在）が農業経営統計調査に永年協力されたことにより感謝状を受けられました。



藤原孝誠さん（5年）



今村孝典さん（5年）

〈問い合わせ〉

九州農政局 統計部 Tel096(211)9397

「南阿蘇頑張る地域支援補助金」の交付決定事業について（3次募集分）



11月24日、役場久木野庁舎において、「南阿蘇村頑張る地域支援補助金」の3次募集に伴う申請団体（1団体）からの企画提案説明会が行われました。

説明会には、2次募集と同様、学識経験者や役場課長などで構成する選考委員会10人があたりました。

村では、選考委員会からの答申を踏まえて次の事業を交付決定しました。

【事業名】

安心・安全・健康な南阿蘇オーガニック村づくり
（申請団体）南阿蘇村オーガニック生産組合
（交付決定額）900,000円

〈問い合わせ〉

役場 企画観光課企画係 Tel (67) 2230